

2017 年 10 月 30 日

ICT ビジネスワーキンググループ

リーダー 野口知子

tomoko.noguchi@sisvel.com

独禁法ワーキンググループ

リーダー 平山賢太郎

kentaro.hirayama@complawinfo.com

ジョイント・ワーキンググループ開催の御案内 “UK update – after BREXIT”

このたび ICT ビジネスワーキンググループと独禁法ワーキンググループは、英国の著名法律事務所所属弁護士らによるジョイント・ワーキンググループを下記の要領で開催いたします。

2016 年 6 月、欧州連合からのイギリスの脱退が国民投票にて選択され、世界中を驚かせたことは記憶に新しいところかと思えます。この歴史的転換を経て、イギリスでは UPC をはじめ特許・知財・ライセンスに関し様々な検討がなされ、注目される判決も出されています。

このような環境下、英国の著名法律事務所である Bristows (<http://www.bristows.com/>) よりパートナー弁護士三名及びオランダより弁護士 1 名が来日し、日本ライセンス協会会員のためにセミナーを開催する運びとなりました。主なテーマは

- ・本年 7 月 5 日に出された Unwired Planet v. Huawei case
- ・本年 7 月 12 日に出されたクレームコンストラクションに関する Eli Lilly v. Actavis case
- ・BREXIT 下の欧州特許統一制度の行方

を予定しております。これらホットなテーマについて概略の説明にとどまることなく、当該判決後の企業の反応や、欧州統一特許制度によるライセンス活動への影響など、企業のライセンス実務に即した内容を準備しておりますので、ワーキンググループメンバー外の LES 会員の方も是非御参加下さい。

<開催要領>

■日時:平成 29 年 11 月 17 日(金) 15:00~17:00

■会場: ユアサハラ法律特許事務所

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 206 区

TEL:03-3270-6641(代表) 交通アクセス: <https://www.yuasa-hara.co.jp/about/location/>を御参照

■講師:

英国 Bristows 事務所シニアパートナー/パートナー

Mr. Edward Noddler (https://www.bristows.com/our-people/edward_nodder/)

Mr. James Boon (https://www.bristows.com/our-people/james_boon/)

Mr. Rob Burrows (https://www.bristows.com/our-people/robert_burrows/)

オランダ Brinkhof 事務所

Mr Richard Ebbink (EP Litigator、http://www.brinkhof.com/en/Lawyers/Richard_Ebbink)

■テーマ: UK UPDATES under BREXIT

1. The UK approach to FRAND following the recent Unwired Planet v. Huawei case. (Dr. James Boon)

UK's first decision relating to SEP issues, made on Apr 5, 2017.

This decision is very important and will influence similar cases not only in UK but other venues in Europe.

<http://www.iam-media.com/Blog/Detail.aspx?g=6a31cacc-d30f-48ad-973b-30e114ffdb59>

2. The UK approach to claim construction/equivalence/file wrapper estoppel following the recent Eli Lilly v. Actavis case in the Supreme Court. (Dr. Robert Burrows)

Recent Supreme Court decision made on July 12, 2017 resets UK law on patent claim construction. It will have a big impact since it has reformulated the long established test for infringement of a patent in cases where the allegedly infringing product or process is not within the ambit of the actual language used by the patentee.

<https://www.supremecourt.uk/cases/uksc-2015-0181.html>

3. An update on progress towards the UPC which is still likely to start in the second half of 2018 despite a recent challenge before the Constitutional Court in Germany (Mr Edward Nodder and Mr Richard Ebbink)

<http://ipkitten.blogspot.co.uk/2017/09/update-complainant-against-upc.html>

- 言語: 英語(ただし資料は英語と日本語を併記したものを準備)
- 意見交換会: WG終了後講師を囲んで簡単な意見交換会(会費3,000円〔予定〕)を開催予定です。
詳細は決まり次第、参加希望の方に御案内差し上げます。
- 参加方法: 日本ライセンス協会会員、若しくは会員と同一の企業・事務所の方でご参加希望される方は、下記まで、以下情報を添えてお申し込み下さい。
 - ・ご芳名:
 - ・ご所属:
 - ・ご連絡先:
 - ・意見交換会参加希望:

申込先: ICTビジネス WG 野口(tomoko.noguchi@sisvel.com)
もしくは
独禁法 WG 平山(kentaro.hirayama@complawinfo.com)
までメールにてお申し込み下さい。

是非とも参加のほどよろしくお願ひいたします。